

～テロに警戒してください～

- 1 ベルギーでは、2016年3月にブリュッセルの国際空港及び地下鉄でテロ事件が発生（※）しており、ベルギー国内のテロの脅威レベルは4段階中の3（上から2番目。テロの可能性があり、発生し得る。）とされています。また、2015年1月、11月、2016年7月には隣国であるフランスのパリ等においてもテロ事件が発生しています。
  
- 2 ベルギーへ渡航・滞在される方は、テロ事件に巻き込まれることのないよう警戒が必要です。具体的には、以下に努めてください。
  - 最新の関連情報の入手に努め、不特定多数が集まる場所（公共交通機関、競技場、その他イベント等の会場、観光施設、デパートや市場等）を訪問する場合には、滞在時間を可能な限り短くし、避難経路を確認しておく等の安全対策を講じる。
  - 政府・治安機関にはなるべく近づかない。
  - 周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど安全確保に十分留意するとともに、現地当局の指示があればそれに従う。
  
- 3 その他、詳しくは、スポット情報や以下の資料を御参照ください。

安全対策基礎データ

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=172>

テロ・誘拐情勢

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror.asp?id=172>

(※)ブリュッセルの空港等における爆弾テロ事件

- 2016年3月22日、ブリュッセル国際空港及び地下鉄のマルベーク駅（Maelbeek/Maalbeek Station）において爆発が発生し、多数が死傷。
- ベルギー政府はこれをテロ事件であると発表。一方、「I S I Lベルギー」と称する組織名で犯行声明が発出され、反I S I L連合への参加国に対する更なる攻撃を示唆。

(了)